

会 議 録

会議名	令和2年度 第1回 星が丘地区まちづくり会議				
事務局 (担当課)	中央区役所 本庁地域まちづくりセンター 電話042-707-7049(直通)				
開催日時	令和2年7月20日(月) 午後7時00分~午後8時30分				
開催場所	星が丘公民館 大会議室				
出席者	委員	19人(別紙のとおり)			
	その他				
	事務局	2人(本庁地域まちづくりセンター1人、地域活力推進員)			
公開の可否	可	不可	一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由					

<p>会議次第</p>	<p>1 開 会</p> <p>2 区長あいさつ</p> <p>3 事務連絡「39キャッシュバックキャンペーンについて」</p> <p>4 星が丘地区まちづくり会議会則について</p> <p>5 役員の選出について</p> <p>6 会長あいさつ</p> <p>7 議 題</p> <p>(1) 地域活性化事業交付金要綱改正について</p> <p>(2) 令和元年度星が丘地区地域活性化事業交付金事業報告 について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やさしさいっぱい星が丘カルタ作成事業 ・中学生以上の子どもの地域活動参加促進事業 ・緊急時安心サポート事業 ・見守りサポーター養成講座事業 <p>(3) 星が丘地区ふれあいフェスティバルについて</p> <p>(4) 星が丘地区の課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり懇談会について <p>(5) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会議スケジュールについて ・地域活性化事業交付金活用の提案について <p>8 閉 会</p>
-------------	--

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(〃 は委員の発言、 〃 は事務局の発言、 〃 は申請団体の発言)

1 開 会

2 区長あいさつ

中央区長からあいさつと、中央区役所職員の紹介がされた。

3 事務連絡「39キャッシュバックキャンペーンについて」

パンフレットを配布し、事務局より参加事業者の募集について説明を行った。

4 星が丘地区まちづくり会議会則について

事務局より星が丘地区まちづくり会議会則について、資料に基づき説明を行った。

5 役員の選出について

会則第6条及び第8条により、会長1名、副会長2名を互選により選出し、次のとおり承認された。

- ・会 長 竹田幹夫(星が丘地区自治会連合会 会長)
- ・副会長 坂本洋三(星が丘地区社会福祉協議会 会長)
- ・副会長 後藤陽子(星が丘公民館 館長)

6 会長あいさつ

竹田会長あいさつ

7 議題

(1) 地域活性化事業交付金要綱改正について

事務局より、要綱の改正点である特例として認められていた4年目以降の交付が終了となること、既に継続している事業に対して2年間の経過措置を設けること、事業評価の実施を行うことについて、資料に基づき説明を行った。

<主な意見、質疑>

根本的な質問だが、交付金事業とは、星が丘地区全体に係るものでなければいけないか。一部の地域を対象としているものも可能か。

元々ふれあいフェスティバルについても千代田のみで行っていた事業である。

まとめ誌を見ると他にもそのような事業があり、一部地域が対象であっても問題なく、まちづくり会議の中で意見を出して審議すればよい。

(2) 令和元年度星が丘地区地域活性化事業交付金事業報告について

各申請団体より、昨年度の実施結果について報告された。

- ・やさしさいっぱい星が丘カルタ作成事業
- ・中学生以上の子どもの地域活動参加促進事業
- ・緊急時安心サポート事業
- ・見守りサポーター養成講座事業

<主な意見、質疑>

「やさしさいっぱい星が丘カルタ作成事業」は作成過程で苦勞されたと思う。

「中学生以上の子どもの地域活動参加促進事業」について、3年で交付金は終了となったが、今後も地区子ども会育成連絡協議会で健全育成協議会と協力して進めていていただきたい。

「緊急時安心サポート事業」「見守りサポーター養成講座事業」については、地域ケア会議の中での執行はできないのか。内容は素晴らしいが、交付金の本来の目的である地域の活性化に直結していないように感じる。今後は地域ケア会議の中での予算組み立てを推進していくべきではないか。

地域ケア会議の中で検討されてきたものを事業として形にしたものだが、地域ケア会議では、会議の運営に係る予算はあるが、事業運営に係る予算がない中で交付金を活用した。今後の課題としていく。

(3) 星が丘地区ふれあいフェスティバルについて

竹田会長より、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ふれあいフェスティバル中止について提案された。

<主な意見、質疑>

反対意見なし。

<結果>

賛成多数により中止が決定した。

(4) 星が丘地区の課題について

- ・まちづくり懇談会について

竹田会長より、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、懇談会の中止について提案があった。また、過去に挙げられてきた星が丘地区の課題を参考に、懇談会の有無に関わらず、今後のまちづくり会議の中で課題解決に向けて検討していくため、各委員から意見を提出していただくよう依頼した。

< 主な意見、質疑 >

現在、星が丘小学校下校時の先生方による交通パトロールについて、星が丘地区内で見守り体制に偏りがあることがPTA役員会にて議題になり、地域のボランティアと連携できないかという意見が出ている。今回の意見として提出しようと思う。

地区連でのパトロールは既にやっており、先生方も子どもの下校時に見送りをしているため、地域のボランティアと重複していると感じる。

地区連でのパトロールについては、過去に不審者からの見守りという理由で始まっており、目的は交通誘導ではないため信号渡しはやっていない。

地区連のパトロールとは目的が異なり、交通誘導をお願いしたいと考えている。

< 結果 >

懇談会については、賛成多数により中止が決定した。今後、地域内で要望や懇談事項が発生した場合は、その都度、所管の部署に話を聞くなど調整を行う。各委員からの意見については回答用紙を配布し、意見を募ることとなった。

(5) その他

- ・まちづくり会議スケジュールについて

今後のスケジュールについて説明を行った。

< 結果 >

コロナウイルスの影響により会議回数が減っているが、減少したスケジュール通りとし、今後の地域活性化事業交付金の状況や、課題事項が発生した場合は臨時会議を実施する。

- ・地域活性化事業交付金活用の提案について

申請団体より、申請前にまちづくり会議の意見を伺いたいとのことで、「星が丘とその周辺地域を探検・散策するマップの作成(案)」について説明された。

< 主な意見、質疑 >

ぜひやって欲しい。現在、防災マップの作成について検討していたため、このマップがあれば協力して作成できるのではないかと思う。

田名と上溝のマップで散歩ルートを歩いたことがある。あまり多くの情報を入れすぎると見づらくなるため、趣旨に乗っ取り厳選していただいた方が歩きやすいと思う。

散策コース、ウォーキングコースについて検討されているか。

いくつかのコース案を検討中であり、取り入れた方がいい場所があれば言って欲しい。

全体図に、星が丘、千代田、横山の拡大版を付け加えてもらえると助かる。
どのくらい印刷したら妥当か。

5,000 部位が妥当ではないか。

トイレを入れられないか。散歩中にトイレの位置がわかれば助かる。

コンビニを全部入れると数が多くなってしまうため、今後検討する。
今後事業を進めていき、次回のまちづくり会議で申請する予定のため、その際にまた意見を伺いたい。皆さんの気になる場所などを取り入れたいと思っており、協力をお願いしたい。

< 結果 >

事業を進め、次回まちづくり会議で審議することとなった。

・事務局より、配布したさがみはらプラン概要版について説明した。

8 閉会

後藤副会長が閉会

以 上

星が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	竹田 幹夫	地区自治会連合会	会 長	出席
2	横田 智治	地区自治会連合会		出席
3	金ヶ江 實	地区自治会連合会		出席
4	後藤 陽子	公民館	副会長	出席
5	杉本 千枝子	公民館		欠席
6	坂本 洋三	地区社会福祉協議会	副会長	出席
7	八木 鉄雄	地区民生委員児童委員協議会		出席
8	井上 アヤ子	地区青少年健全育成協議会		出席
9	近藤 大助	地区子ども会育成連絡協議会		出席
10	山本 眞太郎	星が丘小学校 P T A		出席
11	高畑 由美子	青少年指導員		出席
12	小川 英明	スポーツ推進委員		出席
13	石黒 雄彦	地区老人クラブ連合会		出席
14	佐藤 浩史	星が丘高齢者支援センター (地域包括支援センター)		出席
15	富倉 亜紀	地区交通安全母の会		出席
16	立山 均	消防団第4分団第4部後援会		出席
17	小島 繁男	交通安全協会千代田支部		出席
18	山口 安宏	交通安全協会星が丘支部		欠席
19	野中 保	有識者		出席
20	小林 祥子	有識者		出席
21	奥山 憲雄	有識者		出席